

# コーパスから見た日本語ぼかし言葉使用の変化 —文末の「みたいな」「的な」「って感じ」を例に—

鈴木あすみ、宋凌鋒、木山幸子

## 要旨

ぼかし言葉は、句や節、発話全体に付加することによって断言を避け、フェイス侵害を軽減する語用論的ストラテジーとして用いられる言語表現である。中でも、文末に付加されるぼかし言葉は、発話者自身の考えや気持ちをあたかも第三者の発言であるかのように表現し、発話の影響力を緩衝する機能をもつ。例えば、日本語の「みたいな」「って感じ」「的な」はいずれも文末への付加が可能なぼかし言葉である。しかし、これら類似のぼかし言葉がもつ緩衝機能の違いについては、明らかになっていない部分が多い。そこで、本研究では対人的配慮の度合いに着目し、複数のコーパスから抽出した書き言葉・話し言葉での用例数の比較を通して、類似のぼかし言葉がもつ緩衝機能の違いについて調査した。その結果、ぼかし言葉は全体として書き言葉より話し言葉で多く用いられ、特に「みたいな」は話し言葉で頻出することが明らかになった。このことから、「みたいな」は「って感じ」「的な」に比べて強い緩衝機能を有しており、対人的配慮が強く要求される場面においてより好まれるという可能性が示唆される。

キーワード：ぼかし言葉、若者言葉、コーパス、対人配慮

## 1. はじめに

日本語には「みたいな」「って感じ」「的な」など多くのぼかし言葉が存在する。ぼかし言葉とは、「不確かさ、可能性、暫定的なこと、概略を語彙的に表す曖昧な表現」(Lauwereyns, 2002)である。日本語においては、文末表現(「感じ」「みたい」等)、副詞句(「一応」「ある意味で」等)、接続詞(「ってゆーか」)、名詞接辞(「-系」「-的」等)など様々な表現がぼかし言葉として機能し得る(ibid.)。堀尾(2015)によれば、ぼかし言葉が付加されると表現がぼんやりとしたものになり、責任の所在があやふやになる。ぼかし言葉が文末に付加される場合、今話している相手との談話の中にまた別の談話が組み込まれる(Maynard, 2005)という構図が出来上がり、話し手が述べようとしていることがあたかも第三者の発言のように表現される。こうして発話がメタ的なレベルに繰り上がることで、直接的な発話に比べて聞き手への影響力が弱まる。例えば、(1b)では「ラストがビミョー」という自分の意見があたかも第三者の発言を引用しているかのように提示され、相手に与えるインパクトが緩和されている。このような機能は緩衝機能と呼ばれ、「相手の感情を害したり傷つけたりするのを避けて、相手への印象をやわらげる」(米川, 1997)効果をもつ。

(1) a. あの映画、面白かった？

b. ラストがビミョー、みたいな。

ぼかし言葉は多くの先行研究で若者言葉の1つとして扱われており (洞澤, 2011; 辻, 1996; 辻, 1999a,b; 堀尾, 2015 など)、男性に比べ女性、年配者に比べ若者の使用頻度が高く (Lauwereyns, 2002; 文化庁, 2005)、特に若い女性の使用頻度が高い (Lauwereyns, 2002) ことが報告されている。しかし、もともと若者言葉とされていた文末の「みたい」は、現在では世代にかかわらず、一般的な話し言葉にも、話し言葉に近い書き言葉にも用いられる (メイナード, 2009)。

上述の先行研究では多くの語や接辞、句などがぼかし言葉として扱われており、その中には類似する機能をもつものも多い。例えば、「みたい」と「って感じ」はどちらも文末への付加が可能なぼかし言葉である (Lauwereyns, 2002; 堀尾, 2015)。洞澤 (2011) は、実際に使用したことのあるぼかし言葉の具体的な発話例とそれを使用する場面を大学生へのアンケート調査で収集し、「みたい」と「って感じ」が否定的な文脈 (非難、注意、否定、不平、愚痴など) で用いられる例に注目して、両者のもつ語用論的機能の相違点を対照的に明らかにすることを試みた。その結果、「～かな、みたい」は否定的な思いを事象に直接関与する本人に伝える場合、「～って感じ」は否定的な思いを事象に直接関与しない第三者に伝える場合に用いられ、「～かな、みたい」は「～って感じ」より対人関係の緩衝機能が大きいことが示唆された (ibid.)。しかしながら、(2) のような例に見る通り、ぼかし言葉の使用は否定的な文脈に限られるものではない。この場面では、文末に「みたい」を付加することで「自分の気持ちをあまりにはっきり言い過ぎた感がなきにしもあらず、という態度を伝え」(メイナード, 2009) ている。発話のインパクトを緩衝して相手のフェイス (Brown & Levinson, 1987) を脅かさないようにすることは、発話の内容が否定的か否かにかかわらず重要である。

(2) 女友達の会話

令子 ねえ、今度の連休どうする？

有紀 彼氏と思いきり遊ぶ、みたいな。

(メイナード (2009) より抜粋)

以上を踏まえると、相手に対してより強い配慮を必要とする場面ではぼかし言葉が多く使用され、配慮の必要性が弱い場面ではぼかし言葉の使用が少なくなると考えられる。例えば、話し言葉では目の前に会話の相手が存在するため、強い対人的配慮が働くと考えられる。これに対して、書き言葉においては読み手が目の前にいるわけではなく、発話の対象が明確に想定されない「独り言」のような性質が強いテキストも存在する。したがって、書き言葉は話し言葉に比べて対人的配慮の必要性が弱いと考えられる。メイナード (2009) が指摘するように、ぼかし言葉は話し言葉・書き言葉の両方に用いることが可能である。しかしながら、

先述のような対人的配慮の必要性に応じて、その使用頻度には差が生じる可能性がある。つまり、話し言葉では書き言葉に比べてぼかし言葉の使用頻度が高くなることが予測される。また、対人的配慮が強く求められる場面では、類似のぼかし言葉の中でもより大きな緩衝機能をもつ方が好まれる可能性がある。否定的な文脈において「みたいな」が「って感じ」に比べて強い緩衝機能をもつ (洞澤, 2011) ことを踏まえると、「みたいな」は他のぼかし言葉に比べて話し言葉の中で特に多く用いられるのではないかと考えられる。本研究ではコーパスを用いて話し言葉・書き言葉両方の実例を抽出し、これらの予測について検討する。

## 2. 調査

### 2.1 対象とするぼかし言葉

本研究ではぼかし言葉の中でも「みたいな」「って感じ」「的な」の3つを取り上げ、これらが文末に付加されている用例に着目して分析を行った。堀尾 (2015)、Lauwereyns (2002) において「みたいな」「って感じ」は文末のぼかし言葉として扱われている。「的な」は、名詞接辞として、「それらしい」ことを意味する用法のみに言及されている。しかし、近年では、「的な」が名詞のみではなく文全体に付く一時的用法も報告されていることから (望月, 2010)、「的な」も文末のぼかし言葉として機能し得ると考えられる。

### 2.2 使用するコーパス

本研究ではデータの抽出に「まとめて検索『KOTONOHA』(試験公開版) (Oka *et al.*, 2020) を用いた。『KOTONOHA』は国立国語研究所が公開しているコーパス検索ツールで、同研究所が公開している複数のコーパスに対し包括的な検索を行うことができる。『KOTONOHA』で利用できるコーパスの一覧は表 1 に示す通りである。本研究では現代日本語 (標準語) における母語話者のぼかし言葉使用の実態を分析するという目的から、「昭和話し言葉コーパス (SSC)」「日本語歴史コーパス (CHJ)」「日本語諸方言コーパス (COJADS)」「多言語母語の日本語学習者横断コーパス (I-JAS)」以外のコーパス (表 1 右端に★印を付加したもの) から抽出した用例を分析対象とした。分析対象とするコーパスについては、表 1 の「レジスター」列の括弧内にデータの収録時期を記載している。

表 1 『KOTONOHA』で利用可能なコーパス

コーパス名	略称	レジスター	検索対象語数
現代日本語書き言葉均衡コーパス (中納言版)	BCCWJ	書き言葉 (現代: 1976年-2005年)	104,911,460 ★
国語研日本語ウェブコーパス (中納言版)	NWJC	書き言葉 (現代: 2014年10-12月)	86,277,772 ★
日本語話し言葉コーパス	CSJ	話し言葉	7,576,046 ★

(現代: 1999年-2003年)				
日本語日常会話コーパス (モニター公開版)	CEJC	話し言葉 (現代: 2016年4月-2018年3月)	610,959	★
昭和話し言葉コーパス (モニター公開版)	SSC	話し言葉 (昭和)	180,280	
名大会話コーパス	NUCC	話し言葉 (現代: 2001-2003年)	1,131,971	★
現日研・職場談話コーパス	CWPC	話し言葉 (現代: 1993年9-10月、1999年 10月-2000年12月)	186,906	★
日本語歴史コーパス	CHJ	書き言葉 (奈良~明治・大正) 話し言葉 (明治初期)	16,866,309	
日本語諸方言コーパス	COJADS	話し言葉 (日本語諸方言)	443,721	
多言語母語の日本語学習 者横断コーパス	I-JAS	書き言葉 (L2 学習者) 話し言葉 (L2 学習者)	3,667,903	

### 2.3 検索条件について

2020年9月現在の時点で『KOTONOHA』は試験公開の段階にあり、『KOTONOHA』の検索結果から直接確認できる用例数は各コーパス最大500件までである。『KOTONOHA』による包括的検索での検索結果数が500件を超えてしまった場合は、それぞれのコーパスの「個別検索」機能を用いれば全検索結果を確認することができる。しかし、2020年9月現在の時点では、包括的検索で使用されている「NWJC 中納言版」のみ個別検索に対応していない。そのため、ばかし言葉の出現位置に応じて検索条件を分け、結果数になるべく500件を超えないよう配慮した。ばかし言葉出現位置は下記 (a) ~ (d) の4つに分類した。「みたいな」「って感じ」「的な」について、それぞれの条件に対応する細かい検索条件は付録として末尾に示す。

条件 (a): ばかし言葉そのものが記号等を伴わず文末にある場合

(3) た記憶ないですか? とりあえずいい人っていっておけばいいかあ・・・みたいな

(BCCWJ; OC01\_08753, 1560)<sup>1)</sup>

条件 (b): ばかし言葉のあとに「。」「!」など「補助記号」がある場合

(4) #HDD to SSDの場合、単なるイメージコピーだと、アライメントのずれが生じたり…みたいな...

<sup>1)</sup> コーパスから抽出した用例の出典は (コーパス名; サンプルID, 開始位置) で示す。以下同様。

(NWJC; 41717313.1919013.1, 450)

条件 (c): ぼかし言葉のあとに「w」「爆」など「記号」がある場合

(5) !でもう面倒くさいからこれでいいやみたいなw

(NWJC; 52470488.830824.2, 210)

条件 (d): ぼかし言葉のあとに全角・半角スペースなど「空白」がある場合

(6) どうか 子供の人生の「記念すべき最初の食」をつくる! みたいな 大人の記念日  
のごちそう とかとは全然違う子供には 全部

(BCCWJ; OY13\_05211 1450)

このように分割して検索を行ったが、「みたいな」の条件 (a) においてNWJCとCEJCでの総検索結果数が500件を超過した(それぞれ713件、509件)。そのため、NWJCでは総検索結果数713件のうち『KOTONOHA』上で表示できた500件を分析対象とした。CEJCは別個に個別検索<sup>2)</sup>を行い、509件全ての用例をダウンロードして分析対象とした。

#### 2.4 ぼかし言葉の用例の認定

コーパスから抽出した用例を目視で確認し、ぼかし言葉としての用法であるかどうかを判定した。下記に示すものはぼかし言葉とみなさず、分析から除外した。

・比況を表す「みたいな」など、文をぼかしているわけではないもの

(7) でやりすぎる・暗い部屋でやってる・画面に近すぎるとか任天堂DS みたいな<sup>3)</sup>ポータブルだと、電車のようなふらふらするところでやると具合悪くなったりします

(BCCWJ; OC09\_01470, 1280)

・願望を表す「～てみたいな」の誤解析だと考えられるもの

(8) オープントーナメント大会やっと3枚とも全部見る、いつかこういう大会に参加してみたいな

(BCCWJ; OY14\_49366, 1820)

・「魅力的な」「ばかみたいな」など語彙化しているものの一部

(9) 夜眠りに入りにくいのだ。いわゆる不眠症というやつである。しかも慢性的な。俺は思い切って、冷蔵庫に入れてあった強い酒を取り出し、原酒

<sup>2)</sup> KOTONOHAはバックグラウンドで中納言検索系を使用している。そのため、包括的検索を行った際の検索条件式は個別検索での検索履歴に保存され、同じ条件で検索を行うことができる。CEJC個別検索で使用した検索条件式は以下の通り。

前方共起:(語彙素="みたい") ON 1 WORDS FROM キー AND キー:(書字形出現形="な") ON 1 WORDS FROM 文末

<sup>3)</sup> 原文では「みたいな」の直後に改行がなされているなど何らかの理由があり「文末」だと解析されているが、実際には「ポータブル」に係る比況の「みたいな」だと考えられる。

- ・判定が不能なもの

## 2.5 分析

本研究で使用したコーパスはそれぞれ総語数 (表1の「検索対象語数」に示す値) に違いがあるため、粗頻度のままで比較を行うことはできない。そのため、本研究ではPMW (Per Million Words) による比較を行う。PMWは分母となるコーパスサイズが100万語となるよう計算された相対頻度で、コーパスの分野でよく用いられる(「まとめて検索『KOTONOHA』マニュアル」)。2つのコーパスを用いて語の(相対)頻度を比較する際は、カイ二乗検定もしくはフィッシャーの正確確率検定 (Fisher's Exact Test) を適用することができる (Mejía-Ramos *et al.*, 2019)。本研究のデータでは期待度数が5未満のセルが含まれていたため、フィッシャーの正確確率検定を適用し、多重比較として一対比較を行った。検定にはR version 4.0.3 (R Core Team, 2020) と RVAideMemoire パッケージ (Herve, 2020) 内の `fisher.multcomp()` 関数を用いた。

## 3. 結果

### 3.1 各ばかし言葉の粗頻度および相対頻度についての概観

各ばかし言葉の粗頻度 (表2) とPMW (表3) を以下に示す。『KOTONOHA』では検索結果を表示する際にPMWを算出してそれに基づくグラフを表示するが、検索結果の中には研究の意図に合わない用例も含まれるため、表3では目視によりそれらを除外した値で再計算したPMWを示している。

表2 各コーパスにおけるばかし言葉の出現頻度 (粗頻度)

	BCCWJ	NWJC	CSJ	CEJC	NUCC	CWPC	合計
みたいな	325	623 <sup>4)</sup>	16	503	335	14	1,816
って感じ	235	449	0	29	117	6	836
的な	29	351	0	14	2	0	396
合計	589	1,423	16	546	454	20	3,048

<sup>4)</sup>NWJCでは条件(a)での総検索結果数713件のうち『KOTONOHA』上で表示できた500件を分析対象としたため、本来の粗頻度は623件以上だと考えられる。

表 3 各コーパスにおけるぼかし言葉の出現頻度 (PMW)

	BCCWJ	NWJC	CSJ	CEJC	NUCC	CWPC	合計
みたいな	3.10	7.22 <sup>5)</sup>	2.11	823.30	295.94	74.90	1,206.57
って感じ	2.24	5.20	0.00	47.47	103.36	32.10	190.37
的な	0.28	4.07	0.00	22.91	1.77	0.00	29.03
合計	5.61	16.49	2.11	893.68	401.07	107.01	1,425.97

各ぼかし言葉の PMW を比較してみると、対象とした全てのコーパスで一貫して「みたいな」>「って感じ」>「的な」となっている (表 3)。また、ぼかし言葉は書き言葉のコーパス (BCCWJ、NWJC) より話し言葉のコーパス (CEJC、NUCC、CWPC) で多く用いられる傾向がある。ただし、話し言葉のコーパスの中でも CSJ は例外的に PMW の値が低く、「って感じ」と「的な」の実例を確認することはできなかった。

### 3.2 書き言葉／話し言葉の違いによるぼかし言葉の使用頻度の差

次に、書き言葉／話し言葉の違いによって「みたいな」「って感じ」「的な」の使用頻度に差が生じるかどうかを検討する。統計的検定を行うに先立ち、収集したデータを書き言葉 (BCCWJ、NWJC) と話し言葉 (CSJ、CEJC、NUCC、CWPC) に集約した (表 4)。

表 4 「みたいな」「って感じ」「的な」の粗頻度および PMW (書き言葉／話し言葉別)

	みたいな		って感じ		的な	
	粗頻度	PMW	粗頻度	PMW	粗頻度	PMW
書き言葉	948	4.96	684	3.58	380	1.99
話し言葉	868	91.31	152	15.99	16	1.68
合計	1,816	96.27	836	19.57	396	3.67

フィッシャーの正確確率検定を行ったところ、有意差が確認された ( $p = 0.005$ )。多重比較の結果、「書き言葉」と「話し言葉」の対比において「みたいな」と「って感じ」の PMW の差、「みたいな」と「的な」の PMW の差が有意であった (それぞれ  $p = 0.046$ 、 $p = 0.024$ )。「書き言葉」と「話し言葉」の対比における「って感じ」と「的な」の PMW の差には有意差が確認されなかった ( $p = 0.251$ )。このことは、「みたいな」では「って感じ」「的な」に比べて書き言葉における使用頻度と話し言葉における使用頻度の差が大きく、「みたいな」が話し言葉において特によく使われることを示している。

<sup>5)</sup> NWJC では条件 (a) での総検索結果数 713 件のうち『KOTONOHA』上で表示できた 500 件を分析対象としたため、本来の PMW は 7.22 以上だと考えられる。

### 3.3 「みたいな」の使用傾向

「みたいな」のPMWは書き言葉においてNWJC(7.22)>BCCWJ(3.10)、話し言葉においてCEJC(823.30)>NUCC(295.94)>CWPC(74.90)>CSJ(2.11)となっており(表3)、おおむね年代が新しくなるほど出現頻度も増えていると言える。また、本研究で対象としたばかり言葉のうち、「みたいな」のみが全てのコーパスで出現していた。

「みたいな」の実例としては(10)～(15)のようなものが見られた。(10)は聞き手とは別の第三者に対する非難で、否定的な用法である。しかし、「みたいな」の使用は必ずしも否定的な文脈のみならず、状況を描写する(11)のように中立的な文脈、浴衣のデザインを褒める(12)のように肯定的な文脈においても使用されている。

(10) うん#給料低くてもそんなん今までいい思いしてたんだからいいじゃんみたいな#うーん#ふーん#うちの再雇用四年四年目ぐらいの人なんかほんと淡々とし

(CEJC; C002\_016, 77680)

(11) !で、お疲れみたいなカンジでタオル渡すみたいな

(NWJC; 41265220.824798.1, 230)

(12) やー素敵だなんて思いますね。色々そういうところで、この浴衣超可愛いみたいな。どうですかね、黒いのもすごいいいななんて思いますけど、黒とか

(BCCWJ; OY04\_02691, 35020)

### 3.4 「って感じ」

「って感じ」のPMWは書き言葉においてNWJC(5.20)>BCCWJ(2.24)、話し言葉においてNUCC(103.36)>CEJC(47.47)>CWPC(32.10)>CSJ(0.00)となっている(表3)。「みたいな」と異なり、「って感じ」の話し言葉における使用頻度は年代が新しくなるほど増加しているという訳ではない。

「って感じ」の実例としては(13)～(17)のようなものが見られた。(13)は聞き手とは別の第三者に対し「これ以上もうやめて」という否定的な気持ちを表している。しかし、「みたいな」と同様「って感じ」の使用も否定的な文脈に限らず、状況を描写する(14)のように中立的な文脈、「アルバム」に対して発話者自身が抱いている好感を表す(15)のように肯定的な文脈においても使用されている。

(13) ね。うんうんでも、あたし、実際不可能じゃん。これ以上もうやめてって感じ。そんなねんせだい何コマもないって。とか今度から何コマ\*\*\*

(NUCC; data106, 36330)

(14) (口と鼻で味わうって感じ)

(NWJC; 60923022.4247550.1, 110)

(15) !とかじゃなくって、アルバムとして全体的に好きって感じ

(NWJC; 16869550.534257.1, 270)

さらに、(16)のように顔文字に直接付加される用法が2例、(17)のように記号に直接付加さ



れる方法が1例確認された。これらは書き言葉ならではの用法である。

(16) ~でも White Bookの最初の文章は・・・ (▽▽;)... って感じ~ Amazonは二十四%OFF~♪ クオン・サンウ二千九年公式DVD&写真  
(BCCWJ; OY14\_36186, 1450)

(17) いるようなのですが、??って感じです。私も????って感じ。それよりも、お父さんがキャディやるだのやらないの、ってもうどう  
(BCCWJ, OC06\_03648, 790)

### 3.5 「的な」

堀尾 (2015) や Lauwereyns (2002) において「的な」は文末のぼかし言葉としては挙げられていなかったが、今回の調査では一定数の実例を確認することができた。「的な」のPMWは書き言葉においてNWJC(4.07)>BCCWJ(0.28)、話し言葉においてCEJC(22.91)>NUCC(1.77)>CWPC(0.00)=CSJ(0.00)となっている(表3)。「的な」は「みたいな」「って感じ」に比べて全体的に用例数が少なく出現するコーパスも限られているが、書き言葉・話し言葉ともに年代の新しいコーパスの方で多く出現していると言える。

「的な」の実例としては(18)~(20)のようなものが見られた。(18)は聞き手とは別の第三者に対する不満を表す発話で、否定的な文脈の用例である。しかし、「みたいな」「って感じ」と同様に「的な」の使用も否定的な文脈に限らず、「ストローを使わず飲む」ことでは何をしているのかを言い表す(19)のように中立的な文脈、発話者自身の音楽の好みを述べる(20)のように肯定的な文脈においても使用されている。

(18)にそんなん言われてもさあ、逆に追い打ち掛けられてんですけど一的な。あたし的にもな、出来るなら、みんなで3人で話して、3人  
(BCCWJ; OY14\_52708, 3560)

(19)…ストローを使わず飲みます(° 3°)ノ◇ミルクの口当たりを楽しむ的な…  
(NWJC; 46327461.3171061.1, 470)

(20) (クラシックとハードロックどっちも好きです的な)  
(NWJC; 72568355.3752719.1, 230)

## 4. 考察

『KOTONOHA』で収集したデータを分析した結果、各ぼかし言葉のPMWは対象とした全てのコーパスで一貫して「みたいな」>「って感じ」>「的な」の順に多く使用されていることが明らかになった。また、ぼかし言葉は全体として書き言葉より話し言葉で多く用いられており、特に「みたいな」は「って感じ」「的な」に比べてこの傾向が強い。これは予測と合致する結果であり、対人的配慮を強く要求する話し言葉において好まれる「みたいな」は、「って感じ」「的な」に比べ強い緩衝機能を持っていることが示唆される。

さらに、「みたいな」の使用頻度は年代が下るにつれて増加している。このことは、もともと若者言葉とされていた文末の「みたいな」が現在では世代にかかわらず用いられる (メイナード, 2009) ということを反映している。文末の「的な」は今回の調査で最も使用頻度が低く、まだまだ若者言葉としての性質が強く、一般的に浸透しているとはいえない。しかし、ぼかし言葉の機能を持つ談話標識が文末に現れる語用論的動機は通言語的なものだという指摘 (小野寺, 2020) に照らせば、「的な」も「みたいな」と同様に、今後時代が下るにつれて使用頻度が高まり、いわゆる「若者言葉」の域を出て一般的に用いられるようになるかもしれない。

本来、ぼかし言葉を用いる第一の動機は、否定的な発話によって相手のフェイスを大きく侵害するような場面が想定される (Brown & Levinson, 1987)。しかし、複数のコーパスから抽出した事例に基づく分析からは、「みたいな」「って感じ」「的な」が否定的文脈に限らず、中立的・肯定的文脈においても頻繁に用いられていることが明らかとなった。中立的・肯定的文脈には、発話者自身の考え・気持ち・疑問などを相手に伝える、(会話に直接参与していない) 第三者の発言を引用するといった用法が含まれる。ぼかし言葉使用を動機づけるフェイス侵害行為は、否定に限らずあらゆる発話行為に及ぶ (ibid.)。発話内容が否定的か肯定的かにかかわらず、ぼかし言葉は日常の言語使用の幅広い場面で重要な役割を果たしていると言えるだろう。

## 5. 終わりに

本研究では話し言葉／書き言葉で必要とされる対人的配慮の度合いに着目し、類似のぼかし言葉である「みたいな」「って感じ」「的な」がもつ緩衝機能の違いについて検討した。データ収集にコーパスを用いることによって、「みたいな」が他のぼかし言葉に比べて話し言葉で多く使われていることを定量的に示し、「みたいな」が「って感じ」「的な」に比べて強い緩衝機能をもつという示唆を得た。

最後に、書き言葉におけるぼかし言葉の使用について考えられることを2点書き留めたい。1点目は、対象としたコーパスの性質上、日本語の書き言葉の全てのレジスターを網羅できたわけではないという点である。BCCWJは書籍や新聞、雑誌などのテキストから、NWJCはブログやQ&Aサイトを始めとするウェブテキストから構築されており、いずれのコーパスにも個人的な手紙やメールなどは含まれていない。このようなテキストはプライバシーの観点からコーパスを用いた用例収集の射程に入りづらいが、現代日本語の書き言葉全体の中で大きな割合を占めるであろうと考えられる。本研究で対象としたものよりさらに対人指向の強い書き言葉においては、話し言葉と同じくらいのレベルでぼかし言葉が使用されるという可能性も残されている。2点目は、顔文字や記号に直接ぼかし言葉を付加するという、書き言葉ならではの用法も存在するという点である。ぼかし言葉は話し言葉においてより頻繁に使われると同時に書き言葉においても駆使され、発話の影響力を適切に和らげているということではないだろうか。

【謝辞】

本研究は、国立国語研究所のプロジェクトによる成果『KOTONOHA』を利用して行われたものである。著者一同、後藤斉教授の退職記念号に寄稿できることを大変喜ばしく思う。とりわけ第一著者は、長年学恩を受けたことを深く感謝申し上げたい。

【参考文献】

- Brown, Penelope & Stephen C. Levinson (1987) *Politeness: Some universals in language usage*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Oka, Teruaki, Yuichi Ishimoto, Yutaka Yagi, Takenori Nakamura, Masayuki Asahara, Kikuo Maekawa, Toshinobu Ogiso, Hanae Koiso, Kumiko Sakoda and Nobuko Kibe (2020) KOTONOHA: A Corpus Concordance System for Skewer-Searching NINJAL Corpora. *Proceedings of the 12th Conference on Language Resources and Evaluation (LREC 2020)*, 7077–7083.
- 洞澤伸 (2011) 「若者たちが使用する『「ぼかし言葉」』～かな、みたいなど～って感じの語用論的機能」『岐阜大学地域科学部研究報告』28: 41-49.
- 堀尾佳以 (2015) 「若者言葉にみられる言語変化に関する研究」博士論文, 九州大学.
- Lauwereyns, Shizuka (2002) Hedges in Japanese conversation: The influence of age, sex, and formality. *Language Variation and Change* 14 (6): 239-259.
- Maynard, Senko K. (2005) Another conversation: expressivity of Mitaina and inserted speech in Japanese discourse. *Journal of Pragmatics* 37: 837–869.
- メイナード, 泉子・K (2009) 『ていうか、やっぱり日本語だよ。—会話に潜む日本人の気持ち』東京: 大修館書店.
- Mejía-Ramos, Juan P., Lara Alcock, Kristen Lew, Paolo Rago, Chris Sangwin, and Matthew Inglis (2019) Using Corpus Linguistics to Investigate Mathematical Explanation. In: Eugen J. D. Fischer and Mark Curtis (eds.) *Methodological Advances in Experimental Philosophy*, 239-263. London: Bloomsbury Academic.
- 望月通子 (2010) 「接尾辞「～的」の使用と日本語教育への示唆 —日本人大学生と日本語学習者の調査に基づいて—」『関西大学外国語学部紀要』2: 1-12.
- 小野寺典子 (2020) 「メタ語用論」加藤重広・澤田淳 (編) 『はじめての語用論』117–193. 東京: 研究社.
- 辻大介 (1996) 「若者におけるコミュニケーション様式変化」『東京大学社会情報研究所紀要』51: 42-61.
- 辻大介 (1999a) 『「とか」弁のコミュニケーション心理』『第3回社会言語科学会研究会予稿集』19-24.
- 辻大介 (1999b) 「若者語と対人関係—大学生調査の結果から—」『東京大学社会情報研究所紀要』57: 17-42.
- 米川明彦 (1997) 『若者ことば辞典』東京: 東京堂出版.

【参照 URL】

- 文化庁 (2015) 「平成 16 年度「国語に関する世論調査」の結果について」  
[http://www.bunka.go.jp/tokei\\_hakusho\\_shuppan/tokeichosa/kokugo\\_yoronchosa/h16/](http://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/kokugo_yoronchosa/h16/) [accessed  
September 2020].
- Hervé, Maxime (2020) RVAideMemoire: Testing and Plotting Procedures for Biostatistics. R package version  
0.9-78. <https://CRAN.R-project.org/package=RVAideMemoire> [accessed October 2020].
- 国立国語研究所コーパス開発センター (n.d.) 「まとめて検索『KOTONOHA』マニュアル (検索結  
果の見かた)」 [https://pj.ninjal.ac.jp/corpus\\_center/integrated-result-help.html](https://pj.ninjal.ac.jp/corpus_center/integrated-result-help.html) [accessed September  
2020].
- R Core Team (2020) R: A language and environment for statistical computing. R Foundation for Statistical  
Computing, Vienna, Austria. <https://www.R-project.org/> [accessed October 2020].

Changes in the use of Japanese hedges observed in corpora:  
Focusing on the sentence-final expressions “-*mitaina*”, “-*ttekanji*” and “-*tekina*”

Asumi Suzuki, Lingfeng Song and Sachiko Kiyama

(鈴木あすみ 東北大学大学院文学研究科 博士後期課程 3 年)

(宋凌鋒 東北大学大学院文学研究科 博士前期課程 2 年)

(木山幸子 東北大学大学院文学研究科 准教授)

付録1 「みたいな」の検索条件

条件	共起・キー	出現位置指定	短単位の条件指定
a	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「みたい」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から1語	「書字形出現形」が「な」
b	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「みたい」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
c	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「補助記号」
	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「みたい」
d	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「記号」
d	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「みたい」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「空白」

付録2 「って感じ」の検索条件

条件	共起・キー	出現位置指定	短単位の条件指定
a	前方共起	キーから1語	「書字形出現形」が「って」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から1語	「語彙素」が「感じ」
b	前方共起	キーから1語	「書字形出現形」が「って」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「語彙素」が「感じ」
c	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「補助記号」
	前方共起	キーから1語	「書字形出現形」が「って」
d	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「語彙素」が「感じ」
	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「記号」
d	前方共起	キーから1語	「書字形出現形」が「って」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「語彙素」が「感じ」
	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「空白」

付録3 「的な」の検索条件

条件	共起・キー	出現位置指定	短単位の条件指定
a	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「的」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から1語	「書字形出現形」が「な」
b	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「的」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
c	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「補助記号」
	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「的」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
d	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「記号」
	前方共起	キーから1語	「語彙素」が「みたい」
	キー	文末・節単位末・発話単位末から2語	「書字形出現形」が「な」
	後方共起	キーから1語	「品詞」の「大分類」が「空白」